



日本のまんなか  
水と緑といで湯の街波川市

## 平成 31 年 2 月 第 3 回 市長定例記者会見

- ・日時 平成 31 年 2 月 18 日 (月)  
午後 1 時
- ・場所 市役所本庁舎第 2 応接会議室

- 1 スマートフォン等を活用した輸送型血液検査の実施について (資料 1)
- 2 地地場産業後継者育成事業 (創作こけしの後継者育成) について (資料 2)
- 3 市内中学校へのウォームアップティーチャー配置について (資料 3)
- 4 家畜伝染病 (豚コレラ) 防疫対策の対応について (資料 4)
- 5 企画展示「小林裕児展 森と家族の物語」の開催について (資料 5)

### その他資料提供

- ・地震災害セミナー～東日本大震災をいつまでも忘れない～の開催について (資料 6)
- ・姉妹都市児童作品展の開催について (資料 7)
- ・天皇陛下御在位三十年記念慶祝事業に係る施設の無料公開について (資料 8)
- ・美術館コンサートの開催について (資料 9)

### ○次回開催予定

#### 《予算内示会》

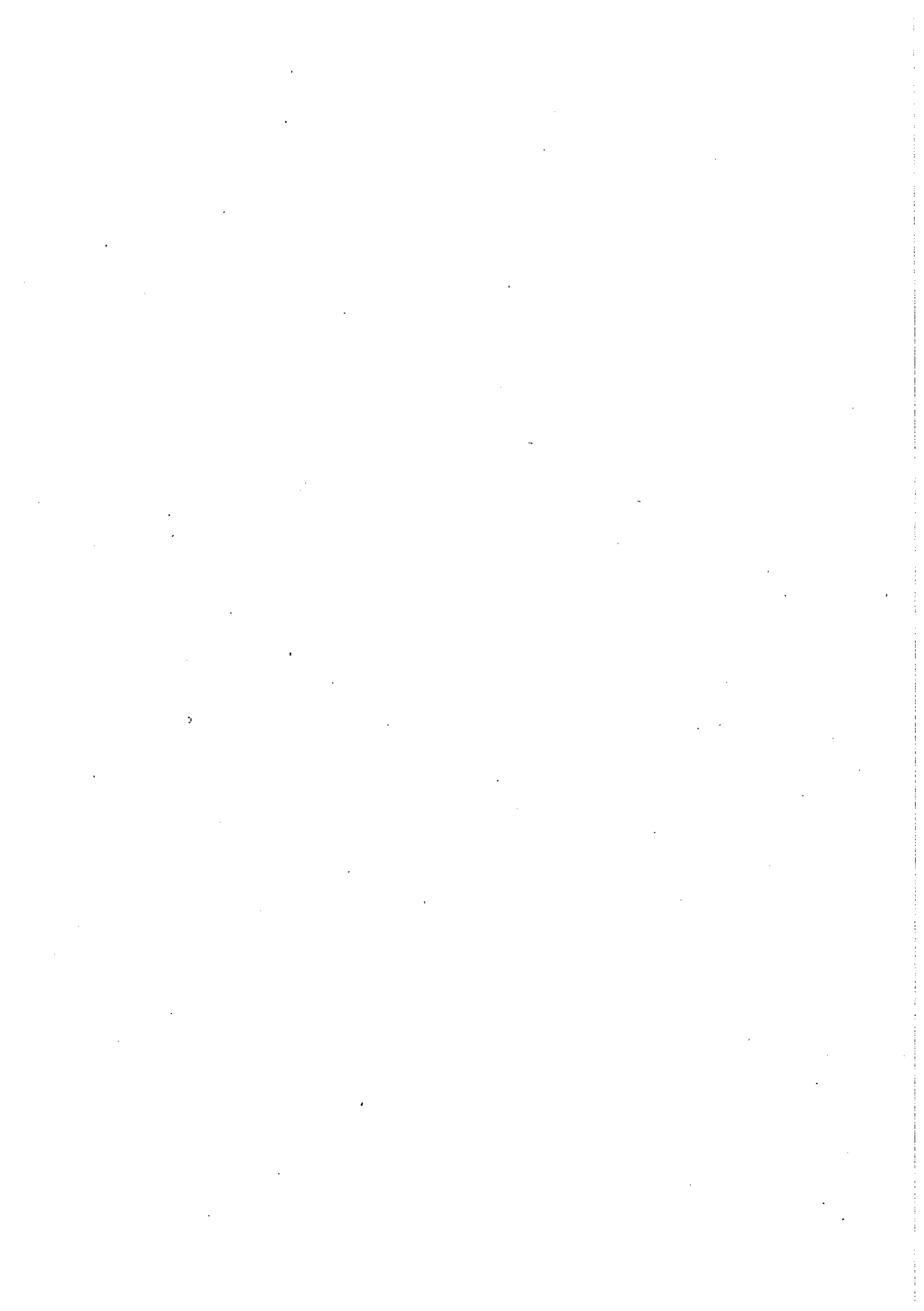
日時：平成 31 年 2 月 21 日 (木) 午前 11 時～

場所：本庁舎第 2 応接会議室

#### 《2 月 第 4 回市長定例記者会見》

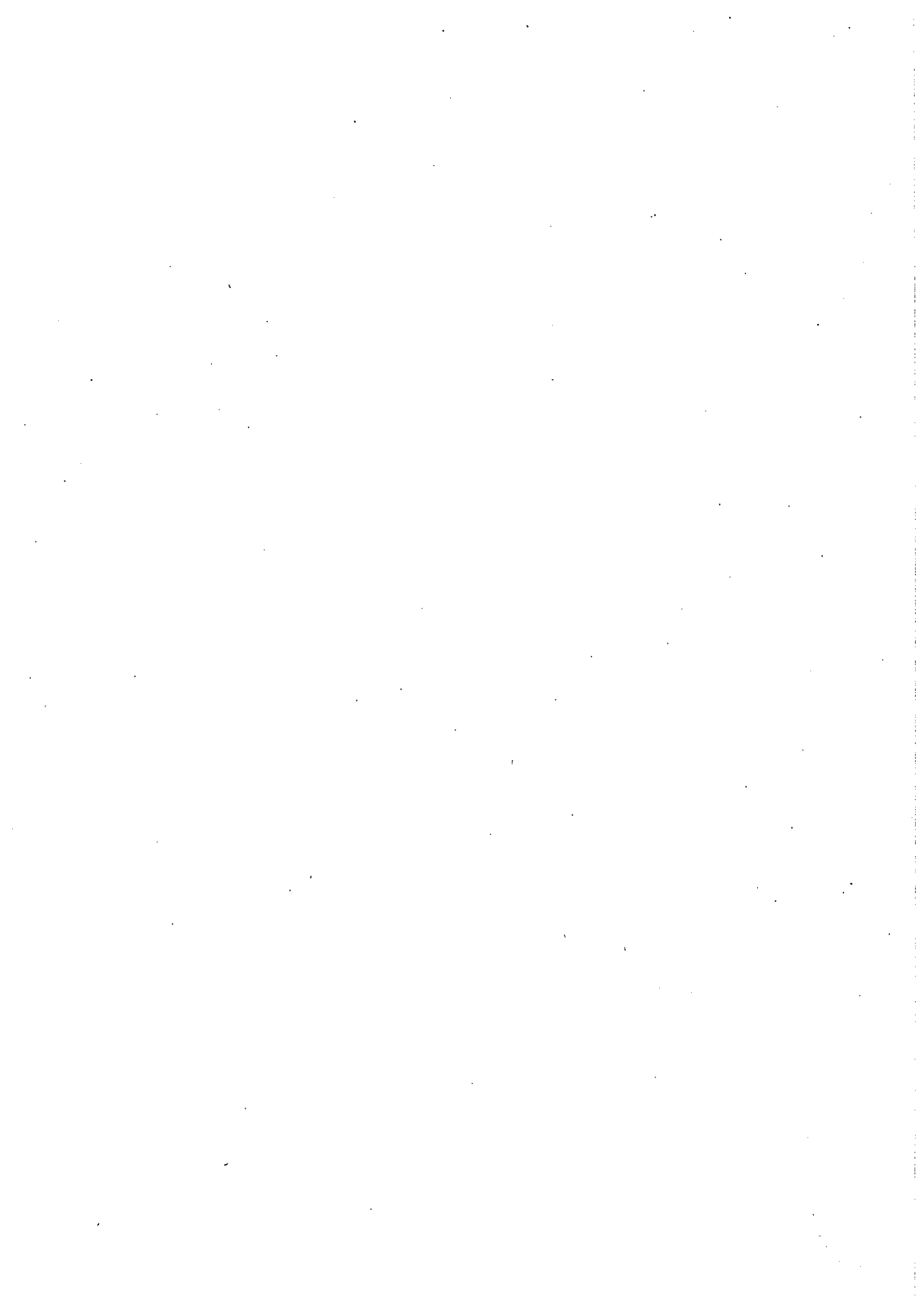
日時：平成 31 年 2 月 25 日 (月) 午後 1 時～

場所：本庁舎第 2 応接会議室



市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
2月18日(月)	9:00	庁議	第1応接会議室	秘書課
	13:00 14:00	定例記者会見 高校生の企業見学	第2応接会議室 日本カーリット(株)	新政策課 商工振興課
2月19日(火)	10:30	渋川吾妻在来線活性化協議会要望活動	JR高崎支社	交通政策課
	13:30	第3回渋川市行政改革推進委員会	大会議室	行政改革推進課
2月20日(水)	10:00	対話集会	第1応接会議室	新政策課
	13:30	第2回渋川市健康づくり推進協議会	保健センター	健康管理課
	15:30	渋川市土地開発公社理事会	第二庁舎203会議室	都市計画課
2月21日(木)	10:00	当初予算内示会	大会議室	財政課
	13:00	渋川・北群馬地区更生保護女性会 第二ブロック薬物乱用防止報告会	金島ふれあいセンター	社会福祉課
	14:00	渋川市・日本郵便(株)連絡協議会	第1会議室	新政策課
2月22日(金)	10:00	群馬県農業共済組合渋川支所運営協議会	勤労福祉センター	農林課
	13:30	上三原田の歌舞伎舞台創建200年祭実行委員会設立式・第1回実行委員会	第1応接会議室	文化財保護課
2月23日(土)				
2月24日(日)	13:30	金井生産森林組合第64回通常総会	金島ふれあいセンター	農林課
2月25日(月)	9:00	庁議	第1応接会議室	新政策課
	10:00	各派代表者会議	第1委員会室	議会事務局
	13:00	定例記者会見	第2応接会議室	新政策課
	14:00	環境審議会からの要望	市長応接室	環境課



# 資料1

担当：市民部保険年金課国保年金係 梅澤英知 電話0279-22-2429 内線1117

## 件名：スマートフォン等を活用した郵送型血液検査の実施について

1 目的 市では、若年者の生活習慣病等の発症・重症化を予防するため、国民健康保険被保険者のうち20～39歳を対象に若年者健康診査（わかば健診）を実施していますが、若年者は健康づくりの自主的な取組に対する優先度が低いことから受診率は伸び悩んでいます。

そこで、利用者が自身の健康状態を把握することで自身の健康に関心を持っていただき、医療機関への受診、生活習慣改善及び健康診査の受診等の自主的な健康づくりにつなげるため、自己採血とWebサービスを組み合わせた「スマートフォン等を活用した郵送型血液検査サービス」を実施します。

なお、同種の事業の実施は、群馬県内では渋川市が初となります。

2 内容 スマートフォンやパソコンからインターネットを通じて申込みを行い、検査キットで自己採血し郵便で返送、検査結果をスマートフォンやパソコンで閲覧して自身の健康状態の確認を行える事業を平成31年度に実施します。

3 対象者 実施年度末時点の年齢が29、34、39歳の国民健康保険の被保険者定員100名

### 4 事業の概要

#### ○「検査キット」

指先からのわずかな血液を自己採血し、郵送で検査機関に送付できる検査キットを採用する予定です。

#### 検査項目

- |              |                                 |
|--------------|---------------------------------|
| ・中性脂肪        | ・AST (GOT)                      |
| ・総コレステロール    | ・ALT (GPT)                      |
| ・HDL-コレステロール | ・ $\gamma$ -GT ( $\gamma$ -GTP) |
| ・LDL-コレステロール | ・血糖値                            |
| ・尿素窒素        | ・HbA1c                          |
| ・クレアチニン      | ・総タンパク                          |
| ・尿酸          | ・アルブミン                          |

#### ○「Webサービス」

インターネットを通じて、検査結果通知、医学的コメント、改善アドバイス、健康相談、アンケート・情報発信の提供を予定しています。



## 資料2

担当：商工観光部商工振興課 課長 牧 伸治 電話0279-22-2596 内線4890

### 件名：地場産業後継者育成事業(創作こけしの後継者育成)について

- 1 目的 

本市を代表する伝統工芸品である創作こけし産業は、作家の高齢化が進んでおり、また、後継者も不足しています。

このため、後継者を育成するため、地域おこし協力隊制度を活用し、平成31年度から、創作こけし産業の継続を支援するための新たな事業に取り組みます。
- 2 事業概要
  - ① 地域おこし協力隊員を募集し2名を委嘱
  - ② 市は渋川こけし人形組合と協力協定を締結し、隊員は組合員の事業所で技術及び経営ノウハウ等を身につける。
  - ③ 隊員は、創業支援セミナーを受講し、創業に必要な知識等を習得する。
  - ④ 隊員は、技術及び開業に必要な知識の習得に努め、3年後の独立開業を目指す。
- 3 平成31年度実施内容
  - ① 市と渋川こけし人形組合とで、地域おこし協力隊員をこけし事業者として育成することに関する協力協定を締結
  - ② 地域おこし協力隊員2名を5月から7月までの間で募集し、8月に選考、9月に委嘱を行う。
  - ③ 隊員の選考は、書類審査、面接を実施するとともに、こけし工房での実技体験などを行い、総合的に判断する。
  - ④ 隊員として、9月から活動を開始





## 資料3

担当：教育部学校教育課 課長 高橋 充 電話0279-22-2121 内線4910

### 件名：市内中学校へのウオームアップティーチャー配置について

#### 1 事業概要

市内小中学校における不登校及び不登校傾向の児童生徒に対して、カウンセリングや家庭訪問、適応指導教室との連携等で対応しています。ここでは、登校のチャンス逃さないなど、きめ細かな対応が必要ですが、職員数が限られているため十分な対応が難しい実情があります。そこで、教職経験またはカウンセリング経験等のある人材（ウオームアップティーチャー）を配置して、家庭訪問や朝の登校時の迎え、集団での適応指導や学習支援を行って、徐々に学習活動に意識を向けさせます。また、別室に登校できた児童生徒に対しては、見守りや相談活動、学習支援等を行って自信を回復させるとともに、集団への適応や教室復帰をめざします。

#### 2 現状の課題

##### (1) 不登校および別室登校児童生徒の増加

平成29年度の渋川市の不登校児童生徒数（年間30日以上欠席）は、小中学校合わせて79人（小学生16人、中学生63人）と過去最多でした。そして、平成30年度においても、1月末現在63人（小学生12人、中学生51人）であり、課題となっています。

##### (2) 学校の抱える課題

- ① 不登校児童生徒への家庭訪問等での対応は、時宜を誤ると登校のチャンス逃してしまうなど、常にきめ細かな対応が求められます。
- ② 登校できたとしても教室に行くことができず、別室にとどまるケースが多く、そのための見守りや対応できる職員が不足しています。
- ③ 不登校や別室登校が長引くと、当該学年の学習に対応することができなくなり、そのことが学校や学級への復帰への困難性を高める悪循環となります。

##### (3) 渋川市教育研究所における支援

不登校にかかわる教育相談として、渋川市教育研究所の専門相談員が保護者や児童生徒から相談を受けています。また、研究所内にある適応指導教室「かけはし」では、専任指導員が中心となり不登校状態の児童生徒の学校復帰のための指導・援助を行っています。しかし、各校では、学校での生活に適応できずに、「かけはし」にも通室できない児童生徒がいます。

#### 3 計画

不登校児童生徒及び別室登校児童生徒が多く、困難性が大きいと認められる学校に対して、ウオームアップティーチャーを配置する。

- 平成31年度配置予定校数 市内中学校6校
- 勤務について：年間120日間（週3日程度） 1日5時間
- 事業費：計5,246千円



## 資料4

担当：農政部農林課 課長 狩野 均 電話 0279-22-2593 内線4971

### 件名：家畜伝染病(豚コレラ)防疫対策の対応について

#### 1 趣旨

家畜伝染病「豚コレラ」は過去において日本国内でも発生があり、養豚農家にとってたいへん深刻な問題でありました。1992年(平成4年)の熊本県での発生を最後に、2006年(平成18年)から豚コレラの生ワクチン接種を禁止して翌年2007年(平成19年)には名実ともに豚コレラの洗浄国となり、ワクチン非接種洗浄国のステータスを有するに至っていました。

豚コレラの感染が岐阜県、愛知県、滋賀県、大阪府及び隣接している長野県に拡大していることから、渋川市家畜伝染病防疫対策本部設置要綱に基づき、厳戒態勢時の「家畜伝染病防疫会議」を設置し、群馬県の指示のもと関係機関の連携による防疫態勢により、迅速に対応するものです。

#### 2 感染予防対策

養豚農家等への防疫対策の周知徹底を図るため、下記の対策を実施する。

- ①市内養豚農家へ豚コレラに関する情報を提供するとともに相談窓口を設置し、防疫対策の相談に対応
- ②感染を防止するため消毒液を散布する動力噴霧機の貸し出しを開始
- ③野生イノシシの監視体制を図るため「渋川市有害鳥獣被害対策実施隊」による死亡野生イノシシ個体の監視強化・通報の徹底
- ④市内の農業協同組合から養豚農家へ感染予防対策として、防疫資材(石灰や消毒液)などの無償配布(2月15日～2月21日完了予定)

#### 3 今後の対応

県内で発生が確認された場合は、非常事態時の「渋川市家畜伝染病防疫対策本部」を設置します。(事務局を農林課内に置き対応)

また、市内及び隣接市町村での発生が確認された場合は、群馬県と協議のもと総合的な防疫対策を迅速に実施します。

[想定される必要な対応]

- 現地事務所、住民説明会会場の確保・設置・運営支援
- 発生農場周辺の状況確認
- 消毒ポイントの状況確認・設置支援
- 防疫従事者健康調査・相談支援
- 農場併設テント設置・運営支援
- 埋却地選定支援
- 家畜防疫班支援



## 資料5

担当：教育部美術館 担当：須田 真理 電話：0279-25-3215

### 件名：企画展示「小林裕児展 森と家族の物語」の開催について

1 目的 独特の世界観を創作している作家、小林裕児氏の作品を市民等に鑑賞してもらうため。

2 内容 小林裕児氏は、テンペラ画(※1)と油彩画の技法を混合し、巧みな技法と奇想に富んだ作風で独特の世界観を創作している作家です。1989年頃からは、背景や情景を取り入れた“物語性”が出てきたことで作品の広がりを見せました。1990年代後半になると、その場で作品を仕上げるペインティングのライブパフォーマンスに展開させ、さらに近年は、作品の理解を深めてもらうために作品の物語を音楽や朗読、身体表現をも用いて発表活動を続けています。

小林裕児氏の言葉を借りるなら、作家は「常に人間の生に対する葛藤のドラマ」を描いていると語っています。そして実際の作品では、人間生活の中で生まれ来る心情を、作家の作り出す情景(森)の中で、異時同図法(※2)を用いて表現しています。

小林氏の作品からは、様々な人間模様を想像することができ、そこで自分の体験や心情に重ね合わせることで、その物語の中に入り込むような感覚が得られます。今回は、会場を大型の作品で囲み、パフォーマンスも取り入れて、小林裕児作品の物語の世界を紹介します。

(※1)水性と油性の成分を混ぜ、乳化した液を色の元になる顔料と練り合わせて、絵具とし描く技法です。

(※2)時間の流れがある事象を、同一画面上に表現するという手法です。

3 日程 平成31年3月9日(土)～5月12日(日)  
〔開館日数56日間／休館日9日間〕  
午前10時～午後6時／火曜休館

4 場所 渋川市美術館3階企画展示室

5 レセプション 3月9日(土)14:00～(30分程度) 渋川市美術館3階資料室

#### 6 関連企画

##### ①ワークショップ「みんなで描く不思議な絵画“回覧板”」

内容：画家・小林裕児氏のお話を聞きながら、5人程でグループを作り、1人1人に配られた画用紙に絵を描いてはグループ内で回し、1枚の作品を完成させます。

開催日程：2019年3月17日(日)14:00～17:00

会場：市美術館3階資料室

講師：小林裕児(本展出品作家)

材料費：500円

定員等：先着20名(小学校1年生～一般)

※小学校2年生までは、年長者の要付添

申込み：2月23日(土)～3月14日(木)10:00～18:00

※市美術館(Tel:0279-25-3215)へ電話か、直接申し込んでください。

- ②パフォーマンス「アコーディオンと詩で楽しむ小林裕児作品《凱風遠音》  
日程：2019年3月9日(土)14:30～(40分程度)  
出演：笠井里美(俳優、朗読)、熊坂路得子(アコーディオン)
- ③パフォーマンス「コントラバスと詩で楽しむ小林裕児作品《帰去来》の物語」  
日程：2019年4月13日(土)15:00～(40分程度)  
出演：笠井里美(俳優、朗読)、田嶋真佐雄(コントラバス)  
※②③の会場は共に、市美術館 3階 企画展示室。パフォーマンスの鑑賞は無料ですが、展覧会の観覧券をご購入の方に限ります。

## 参考

### 小林 裕児 氏について

- 1948 東京生まれ  
1974 東京藝術大学大学院修了  
1987 春陽展賞受賞、この年よりギャラリー椿の各年個展を中心に全国各地のギャラリー、高島屋、三越等の百貨店で個展を開催すると共に国内外の様々なグループ展に参加  
1992 山の上ギャラリー個展、以後現在まで度々開催  
1994 HOPPER HOUSE個展(アメリカ)  
1996 第39回安井賞受賞  
2002 第24回日本秀作美術展、安井賞40年の軌跡展  
2007/2012/2015/2017 北京ビエンナーレ  
2014 ポーランド国立Lodz美術大学個展  
2015 ピョンチャンビエンナーレ、多摩美術大学退任展  
2017 蔵と現代美術展、(株)ヤマトギャラリーホール個展  
1999年からはライブペインティングを中心に様々な音楽家、舞踏家、演劇人とのコラボレーションを展開中  
現在 一般社団法人春陽会会員、日本美術家連盟委員、多摩美術大学客員教授

## 資料6

担当：総務部防災安全課防災係 齊藤章吉 電話0279-22-2130 内線2186

### 件名：地震災害セミナー

#### ～東日本大震災をいつまでも忘れない～の開催について

- 1 目的 東日本大震災から9年目を迎え、その記憶も次第に薄れています。当時の教訓を伝えるため、防災や減災について、今一度考える機会として、防災講座、パネルディスカッションを開催します。このセミナーは、県の地震防災戦略推進事業と連携して開催いたします。
- 2 開催日時 平成31年3月10日（日）午後1～4時
- 3 会場 渋川公民館講堂（市役所第二庁舎内）  
（渋川市石原6番地1・電話22-0999）
- 4 募集人数 70名
- 5 申込み 電話による事前申込み（防災安全課：0279-22-2130）  
（申込期限：3月8日まで）（当日参加も可）
- 6 参加費 無料
- 7 事業の概要 (1) 開 会（13：00～13：10）  
(2) 講 演（13：10～14：30）  
講 師：群馬大学 大学院理工学府 環境創生部門  
若井 明彦 氏  
テーマ：「それは明日かもしれない 大地震への心づもり、  
できていますか？」  
(3) パネルディスカッション（14：40～15：50）  
コーディネーター：渋川市防災専門員  
パネラー：渋川広域消防署・渋川警察署・陸上自衛隊  
テーマ：「現場からの声を聞こう」  
(4) まとめ（15：50～16：00）  
(5) その他  
防災備蓄品配付及び展示
- 8 主 催 渋川市・群馬県





**資料7**

担当：総合政策部新政策課政策第一係 高橋理恵 電話0279-22-2396 内線2422

**件名：姉妹都市児童作品展の開催について**

- 1 目的** この作品展は、平成13年度からイタリア共和国フォーリーニョ市と、文化・芸術の相互理解を高め、友好の絆をさらに深めることを目的に始まりました。毎年お互いの都市で交換展示会を開催しており、今回で18回目となります。  
また、平成19年度からオーストラリア連邦ローガン市、平成25年度からイタリア共和国アバノテルメ市、平成29年度からアメリカ合衆国ハワイ郡も加わり、4カ国5都市による展示会となりました。  
本年度は、アバノテルメ市が5年ぶりに参加し、フォーリーニョ市、アバノテルメ市、ハワイ郡、渋川市の4都市による児童作品を展示します。
- 2 期間** 2月21日(木)～3月4日(月)  
午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)
- 3 場所** くわはらひろもり  
渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館 3階 市民ギャラリー
- 4 展示会内容**  
(1) 名称 姉妹都市児童作品展2019  
(2) 作品数 233点  
(フォーリーニョ市60点・アバノテルメ市61点・ハワイ郡60点・渋川市52点)  
(3) 対象児童 小学5年生(姉妹都市は8～11歳程度)  
(4) 画材等 水彩・油性ペン・色鉛筆等、白画用紙  
(5) 作品テーマ  
フォーリーニョ市「トピノ川」  
アバノテルメ市「アバノテルメ市の名所」  
ハワイ郡「ハワイの海」  
渋川市「私たちのまち しぶかわ」
- 5 主催** 渋川市
- 6 共催** 渋川市教育委員会、渋川市国際交流協会
- 7 協力** フォーリーニョ市、アバノテルメ市、ハワイ郡
- 8 入場料** 無料
- 9 その他** 各市における児童作品展示会については、以下のとおりです。  
平成30年11月23日～12月7日 フォーリーニョ市にて開催  
(伊、日2市)  
平成31年 2月21日～3月4日 渋川市美術館にて開催  
(伊、米、日4都市)  
平成31年 4月～5月 ハワイ郡にて開催  
(米、日2都市)  
平成31年10月 アバノテルメ市にて開催  
(伊、日2市)



## 資料8

担当：教育部文化財保護課 島田志野 電話0279-52-2102

### 件名：天皇陛下御在位三十年記念慶祝事業に係る 施設の無料公開について

#### 1 内 容

澁川市教育委員会では、天皇陛下御在位三十年記念式典が開催される平成31年2月24日（日）に、慶祝事業の一環として、市内の施設を無料公開します。

#### 2 無料公開とする日

平成31年2月24日（日）

#### 3 無料公開とする施設及び開館時間

##### (1) 澁川市赤城歴史資料館

所在地：澁川市赤城町勝保沢110番地

電話番号：0279-56-8967

開館時間：午前9時から午後5時まで

##### (2) 澁川市北橋歴史資料館

所在地：澁川市北橋町真壁246番地1

電話番号：0279-52-4094

開館時間：午前9時から午後5時まで

##### (3) 澁川市美術館・桑原巨守彫刻美術館

所在地：澁川市澁川1901番地24

電話番号：0279-25-3215

開館時間：午前10時から午後6時まで

##### (4) 徳富蘆花記念文学館

所在地：澁川市伊香保町伊香保614番地8

電話番号：0279-72-2237

開館時間：午前8時30分から午後5時まで



## 資料9

担当：教育部美術館 館長補佐 中澤晃 電話0279-25-3215

### 件名：美術館コンサートの開催について

- 1 目的 市民が身近な美術館として来館して美術作品に触れることで、芸術文化への意識の向上と共に美術館の周知を図るものです。
- 2 内容 美術館では、彫刻作品に囲まれた常設展示室で年間に数回のコンサートを開催しています。3月には、渋川ジュニアオーケストラと渋川市民吹奏楽団によるコンサートを美術館1階の常設展示室で開催します。
- 3 事業概要 美術館でコンサートを開催することにより、市民が気軽に来館し、展示作品の鑑賞とコンサートによる楽しい時間を過ごしてもらいます。  
渋川ジュニアオーケストラは、平成28年から演奏し、今回が3回目です。45分程度の演奏になります。  
渋川市民吹奏楽団は、開館当初から毎年行われており、40分程度の演奏になります。
- 4 日時 ①渋川ジュニアオーケストラ  
平成31年3月3日(日) 午後2時開演  
②渋川市民吹奏楽団  
平成31年3月24日(日) 午後2時開演
- 5 場所 両日共に渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館1階 常設展示室
- 6 入場料 無料
- 7 演奏曲目 ①渋川ジュニアオーケストラ  
・ドレミのうた  
・ロンドンデリーの歌  
・カノン 他  
②渋川市民吹奏楽団  
・およげたいやきくん  
・三木たかしヒットメドレー  
・夕日メドレー 他

\*演奏曲目は当日変更になることがあります。